

2026 年度第 1 回 福井県済生会病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2026 年 4 月 7 日(火) 16:30～17:00
開催場所	東館3階 カンファ 8
出席委員名	真田拓、滝沢昌也、渡邊弘之、脇和枝、出口繁雄、佐野正毅、中川敦子、戸田充能、新宅忍、高政栄
議題及び審議結果を含む主な議論の内容	【審議事項】 議題 1. グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による胆汁うっ滞性そう痒症を伴う原発性胆汁性胆管炎(PBC)患者に対する Limerixibat 長期投与時の安全性及び忍容性を検討する試験 ・以下の項目に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 - 治験実施計画書 別紙の改訂 ・前回の継続審査より治験期間が 1 年を超えるため、治験を継続して行うことの妥当性について審議した。 審議結果:承認 議題 2. 興和株式会社の依頼による K-001(ペマフィブラートとトログリフロジンの併用療法)の第Ⅱ相試験 ・以下の項目に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 - 治験依頼者からの安全性情報の報告 審議結果:承認 議題 3. 治験責任医師の依頼による肝動脈化学塞栓療法後の肝細胞癌患者に対する α-フェトリン由来ペプチドの有効性と安全性を検討するランダム化第Ⅱ相比較試験 ・人事異動に伴う治験分担医師の変更について、適格性の観点から審議した。 審議結果:承認 議題 4. パレクセルインターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による NASH/MASH 肝硬変の肝疾患を有する患者に survodutide を投与したときの有用性を検証する試験 ・以下の項目に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 - 治験依頼者からの安全性情報の報告、被験者質問票の追加 ・人事異動に伴う治験分担医師の変更について、適格性の観点から審議した。 審議結果:承認 議題 5. パレクセルインターナショナル株式会社(治験国内管理人)の依頼による中等度又は高度の肝線維化が認められる NASH/MASH 肝疾患を有する患者に survodutide を投与したときの有用性を検証する試験 ・以下の項目に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 - 治験依頼者からの安全性情報の報告、被験者質問票の追加 ・人事異動に伴う治験分担医師の変更について、適格性の観点から審議した。 審議結果:承認 議題 6. 大原薬品工業株式会社の依頼による HCV・HBV 又は NASH に起因する非代償性肝硬変患者を対象としたホスセンビントの多施設共同プラセボ対照無作為化二重盲検比較試験(第Ⅱ相) ・以下の項目に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 - 被験者募集の手順に関する資料の改訂 審議結果:承認 議題 7. 興和株式会社(治験国内管理人)の依頼による K-808(ペマフィブラート)の第Ⅱ相試験 ・以下の項目に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験依頼者からの安全性情報の報告
審議結果:承認

議題 8. ノボ ノルディスク ファーマ株式会社の依頼による非アルコール性脂肪肝炎患者を対象とした NN9535 の第Ⅲ相試験

- ・以下の項目に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験依頼者からの安全性情報の報告
審議結果:承認

【報告事項】

議題 1. サノフィ株式会社の依頼による乳幼児における呼吸器合胞体(RS)ウイルスワクチンの有効性、免疫原性及び安全性試験

- ・当院での治験実施が中止となった旨が報告された。

議題 2. MSD 株式会社の依頼による肝硬変前の非アルコール性脂肪肝炎 (nonalcoholic steatohepatitis: NASH) 成人を対象に MK-6024 を投与した際の有効性及び安全性を評価する後期第Ⅱ相、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同試験

- ・当院での治験実施が終了した旨が報告された。

以上

特記事項

なし